

2021年5月17日

関係各位

小樽多喜二祭実行委員会

共同代表 荻野富士夫 倉田稔 琴坂禎子
寺井勝夫 中井秀紀

没後88年小樽多喜二祭中止のお知らせ

全国的に新型コロナウイルスの感染急拡大の中、新たに北海道への「緊急事態宣言」が発出され、小樽市は「特定措置区域」に指定されました。これに伴い小樽市民会館、小樽公会堂、小樽市民センター三館は休館となり、その期間は2021年5月15日～31日とし、状況によっては期間を延長する可能性があることが示されました。

小樽多喜二祭実行委員会は、この状況を承けて緊急の事務局会議を開催し、6月5日(土)開催予定の没後88年小樽多喜二祭のすべての企画中止を決定しました。

今年の多喜二祭開催にあたりましては、新型コロナウイルス感染拡大防止に対する万全の準備を重ねて来ましたが、小樽市が「緊急事態宣言」「特定措置区域」という事態での開催は、コロナ感染拡大防止に対する社会的責任が問われる問題と判断し中止決定となりました。

この間、小樽市をはじめご後援を頂きました報道関係各社、全国各地の多喜二祭実行委員会はじめメッセージをお寄せいただきました諸団体、参加券の事前普及にご協力いただきました協力諸団体、とりわけ「墓前のつどい」や「記念のつどい」への出演を快諾頂きました「トリオ・マモーレ」の皆様、「北海道の「心臓」と「民の力」～多喜二の見た小樽～」と題して記念講演をご準備頂きました小樽商科大学の高野宏康先生などご協力を頂きました諸氏諸団体の方々に心からお礼を申し上げます。今年の企画には多くの期待の声が寄せられていました。実行委員会では次回での実施を含めて検討することを確認しました。

以上、没後88年小樽多喜二祭中止についてのお知らせといたします。

尚 今後、実行委員会として事後処理を進めますが、以下の点につきましてのご協力をよろしくお願いいたします。

- ① 普及済みの参加券代金は、普及依頼先の各団体と協力して返金致します。
- ② 無効となります残券、チラシ、ポスターなどは破棄してください。
- ③ その他、各種の問い合わせは下記事務局までご連絡ください。

問合先 080-6099-1815

小樽多喜二祭実行委員会 事務局長大地巖